

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第26号

八重の汐

技 創
錬 磨
至 誠
造 磨



収穫作業中

米崎りんご維持活動体験
十月十八日(火)の五・六校時、T×A C T I O N P R O J E C T として、一学年「ものづくりチーム」の内、参加を希望する生徒十六人が、市内米崎町の果樹園で、明治二十年頃から約百三十五年間という栽培の歴史がある市特産の「米崎りんご」の維持活動体験を行いました。
この体験は、「米崎りんご」を維持する活動を体験することで、地域の名産品・特産品について知り、地域振興のあり方を探究することを目的に行われたもので、生徒達は、「米崎りんご」の生産や発信に取り組まれているN P O 法人L A M P (ランプ)の職員の皆さんに手ほどきを受けながら、収穫前の葉摘みや収穫作業を体験しました。

海翔乗船 イカ釣り漁業実習

十七日(月)から二十一日(金)の五日間、海洋システム科一学年海洋科学コースの生徒が、岩手県水産系三高校共同実習船「海翔」に乗船し、イカ釣り漁業実習を行いました。

二学年における乗船実習については、当初、サンマ棒受け網実習を予定していましたが、近年、サンマの漁場が三陸沖の陸地から遠く離れた海域に移動している状況があるこ



乗船した「海翔」

なお、T×A C T I O N とは、本校の総合的な探究の時間を中心とした探究活動のことです。
一学年では十月から、「総合政策チーム」「医療・福祉・保育チーム」「ものづくりチーム」「国際チーム」の四チームに分かれて活動をしています。



実習の楽しみは食事です



イカを釣りあげました！

とから、イカ釣り実習に変更して行われました。今回の実習では、大船渡港から出港し、三陸沖でイカ釣りをしたり、港内で木製甲板の石擦り作業やロープワーク等を行いました。実習に参加した生徒達

海洋システム科一学年
対象気仙ものづくりネット
ワーク事業所見学
二十日(木)、海洋システム科一学年を対象として、気仙ものづくりネットワーク事業所見学が行われました。
この見学は、気仙ものづくり産業人材育成ネットワークによるものづくり人材育成事業の一環として実施されたものです。生徒達は、大船渡市にある須賀ケミカル産業様、鎌田水産様、阿部長商店大船渡食品様の三つの事業所を見学しました。



木製甲板の石擦り作業

は、慣海性を養うことができてきましたし、船内における共同生活を通じて協力と互助の精神を育むことができました。



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード

見学した生徒達は、水産について学ぶ自らの姿勢と職業観を省みながら、進路意識を高めました。



阿部長商店大船渡食品様での見学